げっかん

ほんはともだち



2026ねん 11がつごう（no. 289）＊＊やすとしょかん＊＊

ほんかん	10:00～18:00（火ようび～日ようび）	でんわ　077-586-0218 ファックス　077-587-5976
ちゅうずぶんかん	10:00～17:15（火ようび～日ようび）	でんわ　077-589-3382
ホームページ	https://www.lics-saas.nexs-service.jp/yasu/	

こどもむけイベントのおしらせ

★おはなしの森

11月1日，8日，15日，22日，29日
（日）10時30分～

場所：おはなしコーナー

絵本やかみしばいをよみます（3歳～）

★ちっちゃなおはなしの森

11月12日（木）　11時～

場所：おはなしコーナー

赤ちゃんから楽しめるおはなし会です

★ちっちゃなおはなしの森 in 中主

11月26日（木）　11時～

場所：中主分館

赤ちゃんから楽しめるおはなし会です

11月のとしょかんカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1 おはなしの森	2	3	4	5	6	7
8 おはなしの森	9	10	11	12 ちっちゃな おはなしの森	13	14 あきかぜぶっく ふぇすたやす
15 おはなしの森	16	17	18	19	20	21
22 おはなしの森	23	24	25	26 ちっちゃなおはなしの森 in 中主	27	28
29 おはなしの森	30	※■の日はとしょかんはお休みです				

あたらしくはいったほん

『なんてすてきなレオパルダ』 E/ナン

ﾅﾀﾘｱ･ｼｬﾛｼｭｳﾞｨﾘ/作　井上歌織/訳（化学同人）



ひょうのレオパルダはバスのうんてんしゅさん。しごとへでかけるどうぶつたちをのせて、バスは毎日ぎゅうぎゅうです。でも、黒い車がバスをおいこした日から少しずつバスのおきゃくがへっていきます。

『星のおちた海　海神の姫君と浜辺の兄妹』

菅野雪虫/著（講談社）K913/ｽｶ



「おれのことなんかわすれてしあわせになるんだ！」平安時代、北のむつの国の少女ゆりとタケルのものがたり。海におちた星がひきおこした津波がふたりの運命をかえる。

『ひみつの湖』 K933/ｲﾝ　ｶﾚﾝ･ｲﾝｸﾞﾘｽ/作　もりうちすみこ/訳　ﾎﾟﾝ･ﾏｰｼｭ/絵（文研出版）



ロンドンにきたばかりのトムとステラは、近所の犬をおいかけているうちに、湖がひろがるふしぎな世界へまよいこみます。なんとそこは、100年前の世界でした。

『駅』 K686　青山邦彦/作（交通新聞社）



大きな駅って、どんなふうになっているんだろう。上からみたり、横からみたり、断面図で地下から地上までいっぺんにみたり。さがして、みつけて、駅のいろいろなひみつを知るはっけん絵本。

★ほかにもあるよ！「あたらしくはいったほん」のたなをみてみてね。よやくもできます。

はいけい おてがみです

『あららのはたけ』　K913/ﾑﾗ

村中李衣/作　石川えりこ/絵　（偕成社）



横浜から山口のじいちゃんの家に引っこしをしたえりは、じいちゃんのすすめで畑をはじめることに。大変なことはあるけれど、畑をするなかで感じたことを、横浜にいる親友のエミと手紙でやりとりするようになります。そして、ふたりのやりとりは、だんだん不登校の幼なじみ・けんちゃんのはなしになっていき…。

『おてがみ』　E/ｶﾃ

なかがわりえこ/さく　なかがわそうや/え

（福音館書店）



こねこのにおのところに、おおきなはこがとどきました。なかには、たまこちゃんからのてがみがついた、まっかなふうせんがはいっていて、「あそびにきてね」と、かかれていました。そこで、には、ふうせんをもって、でかけることにしました。

『トミーは大いそぎ』　K933/ﾊﾏ

ヘレン・パーマー/ぶん

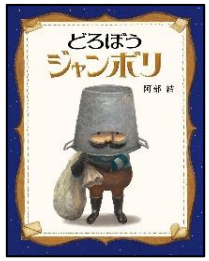
光吉夏弥/やく　赤坂三好/え　（大日本図書）



しちょうさんにとどけるだいじなてがみをあずかったトミー。バスや、ぎゅうにゅうはいたつのくるまにのって、やっとしちょうさんの家につきました。ところがしちょうさんは、でかけてしまったあとで…。「さあ、すぐにおいかけなくちゃ！」

『どろぼうジャンボリ』　K913/ｱﾍ

阿部結/作　（ほるぷ出版）



どろぼうのジャンボリがぬすむものは「てがみのたね」。よるになるとまちのみんながすてた「てがみのたね」をぬすみ、かくれがで、じっくりたっぷりそれをあじわう。ところがあるばん、いつものようにぬすみにでたが、「てがみのたね」が、いちまいもみつからない。つぎのひも。そのまた、つぎのひも！

『てがみはすてきなおくりもの』　K816

スギヤマカナヨ/著　（講談社）



葉っぱに貝がら手作りカードなどなど。こんなてがみもおくれるの！？と思ったら、ゆうびん局できいてみよう！

あなたも、世界でたったひとつのすてきなてがみを、だれかにだしてみませんか？

『僕たちの旅の話をしよう』　K913/ｼﾖ

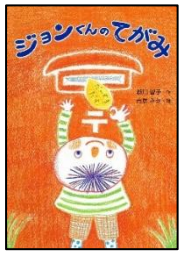
小路幸也/作　ｐｕｎ２/絵　（集英社）



健一の家のバルコニーに、手紙付の風船がおちてきた。それは、東京から遠くはなれたところに住む女の子からの手紙だった。健一は、ほかにも手紙を受け取ったという隼人と麻里安とであい、３人で手紙を出した女の子に会いに行こうとするのだが…。

『ジョンくんのてがみ』　E/ｼﾖ

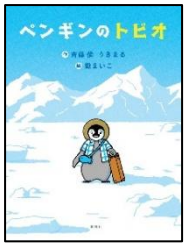
新川智子/作　市居みか/絵　（童心社）



ジョンくんは、てがみがだいすきです。おばあちゃんをよろこばせたくて、どんぐりにてがみをかきました。ところが、だすまえにどんぐりをおとしてしまったので、こんどは、このはにてがみをかくことに。さて、ジョンくんのてがみはちゃんとおばあちゃんにとどくのでしょうか？

『ペンギンのトビオ』　K913/ｻｲ

斉藤倫・うきまる/作　獺まいこ/絵（偕成社）



あるひ、ほっきょくのシロクマから、てがみがとどきました。そこからペンギンのトビオと、シロクマのポーラさんは、てがみをだしあうようになりました。そしてトビオは、たったひとりでひこうきにのって、ポーラさんにあいにいくことなったのです。